学校番号	１００１

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	「文学国語」　（東京書籍）						
副教材等	論読　現代文２（浜島書店） 常用漢字ダブルクリア四訂版（尚文出版） 新国語総合ガイド五訂版（京都書房）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

最終学年では「文学国語」の読解定着に向けて、より多様な作品に触れていきます。読解の手順等は２年生から継続していきますが、それに合わせて問題集取り組みの比重を増やす、いろいろな資料からの読み解きの実践を行う、など、作品単体の枠を超えて、多種多様なものの見方ができるように、読み解いていきましょう。そのようなアプローチを通して、「総合的なものの見方・考え方」を獲得することを、この「文学国語」最終の目標とします。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	２年生で定着した読解手順に基づいて本文を正しく読み解き、作品が書かれた時代背景や文化と照応させることで、「行間を読む」方法を学ぶ。	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確にとらえ、解釈の多様性について考察しているとともに、「書くこと」において、文章の特徴や修辞の働きなどを考慮して効果的な文章になるよう工夫している。	教科書の内容を理解することに加えて、関連のある事柄について調べたり、二次創作を行ったりするなど、学んだ内容をさらに発展させて自分の想像や制作に活かす学びを行い、さらにそれをクラスの中で相互評価することで、他者の評価や感性に触れる。 入試の模擬問題等に挑戦し、自身の知識や解答における課題を振り返ることで、より良い解答のありようを学ぶ。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	筆者のものの見方や感じ方を読み取り、自由な表現について考える ［教材］ 国語から旅立って 書かれた風景の中へ	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：作品の解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：言葉と感覚との関係について、筆者の考え方を進んで理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめ表現しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	小テスト 問題集 ワークシート
前期	人物の関係性と心情を的確に捉え、人の心のありようについて考えを深める。 ［教材］ 檸檬	a：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現技法について理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c：登場人物の関係性と心情を描写から粘り強く把握し、今までの学習を生かして人の心のありようについて考えを深め、自分の考えを表現しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	小テスト 問題集 ワークシート
後期	評論を読み、問題提起を受け、具体例により検証していく文章の構成法を理解する。 入試問題に挑戦する ［教材］ 文学のふるさと 詩歌 問題集 入試問題	a：評論の読解を通して、客観的なものの見方や論述について知る。 b［ 読 ］：文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c：作中で象徴されているものを理解し、粘り強く学習課題に沿って自分自身のことを振り返って表現しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	小テスト 問題集 ワークシート
後期	総合的なものの見方、考え方について学ぶ ［教材］ 父と暮らせば 書評について 問題集	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b［ 書 ］：他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。	ワークシート	ワークシート 成果物	ワークシート 成果物

	入試問題	c:総合的な考え方や表現について理解した上で、それを表現し、他者と共有する姿勢ができている。			

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　20　）時間

・読むこと　…　（　30　）時間